



△六花(りっか)ちゃんへ

元気いっばいな六花 毎日すくすく育ってくれてありがとう。一緒に成長していこうね。  
(高橋春香さん・仲町)



△聖悟(せいぶ)ちゃんへ

聖悟生まれてきてくれてありがとう。これからもずっと一緒にだネ。  
(相場微華さん・妙堂崎)



△二幹(にまき)ちゃんへ

3人目の宝物 みんなにかわいがられてスクスク大きくなってね  
(棟方明菜さん・鷹ノ尾)



△鉄(てつ)ちゃんへ

笑顔いっばいの明るく元気な子に育ってね。  
(澁谷暢子さん・みどり町)

## 21世紀の町の担い手たち お母さんからのひとことメッセージ



・ 赤ちゃん編

3月24日(木)に国際交流会館で行われた誕生証書交付式に出席した方々  
(平成23年1月届け出)



△侑奈(ゆな)ちゃんへ

生まれてきてくれてありがとう。  
(山田知佳さん・山道)



△瑠乃(るの)ちゃんへ

パパがお仕事から帰ってきたら3人でいっばい遊ぼうね。  
(工藤亜希子さん・廻堰)



・作/笹森松三



・作/越前谷孝

おなじみの鉄谷伯龍さんが、色紙に書いて番組の中で紹介した鶴田町の方々の作品です。

お国へおめでとう

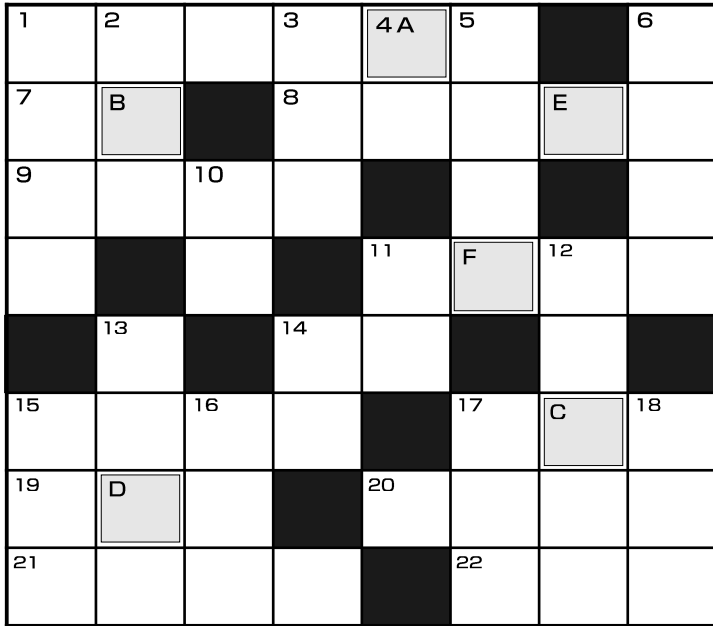


# ク

# クロスワードに挑戦

提供 道の駅つるた・鶴の里あるじゃ

タテ・ヨコのカギを解いて、A～Fの文字  
でことばを探してね！  
ヒント「春を告げる現象」



### 【3月号クロスワードの解答】

1	ク	セ		2	ア	マ	テ	ラ	ス
2			6	ト	ー	ス	ト		シ
3	7	ス	8	マ	イ	ル	9	ラ	ム
4	11	ガ	ツ	キ	12	ス	ポ	ツ	ト
5	14	エ	イ	15	カ	シ	ツ		ウ
6			16	ヒ	17	ク	18	リ	フ
7	20	オ	テ	コ		21	コ	ン	
8	22	ユ	キ		23	ウ	イ	ス	キ

### 【3月号の答え】

シンニュウセイ

### 【おめでとう！3月号当選者】

- ・ベトナム みなみさん（木筒）
- ・ベトナム ペンペンさん（横濱）
- ・成田節さん（鷹ノ尾町）
- ・ベトナム 広報さん（木筒）
- ・ベトナム ウルフさん（胡桃舘）

ご応募いただき  
ありがとうございました！

「タテのカギ」  
1 この様子が人気テレビ番組にもなっています。この子犬は「初音ミク」のキャラクター「初音の木の橋」がモチーフの絵画です。  
2 花言葉は「豪華・優雅」。別名「天竺牡丹・てんぢく」。「USFの草花」。  
3 鳥の存在を広く認める「ホウレン」。「〇〇を利かす」などとも言います。  
4 サルやチンパンジーのように人間に近い猿のことを〇〇〇〇猿と言います。  
5 豚を〇〇〇〇の元祖だといわれています。  
6 納豆の発祥は茨城県にあるといわれます。  
7 都内や浜りが悪くともなにも「〇〇が悪い」と言います。  
8 12が1太陽系で赤く輝くこの星は彼らがいると信じていました。  
9 13「〇〇」を漢字で表わします。  
10 「〇〇」は「〇〇」の反対です。  
11 仏教の短冊。外国では「シタ」と言われる。  
12 中国で方位を守る四神は、青龍（せいりゅう）朱雀（すゐく）白虎（びやく）玄武（げんぶ）  
13 17国（この人）のなまめを「カウチ」  
14 東京千代田区にある日本橋の町名です。

「ヨコのカギ」  
1 ホームランの世界記録を持つ日本の大投手。7町のシンボル！  
2 8音の歌や演劇などをリニョールして再び発表する。  
3 9 インドのカシミール地方に棲む特別なヤギの毛を原料にした高級素材。  
4 11 応援団に見られる学生服。高下駄、マントといった風貌のこと。  
5 14 企画や作品などで採用されないと使われる厳し一言。  
6 15 最近の政治家にはこれが多くなってよく嘲諷しています。  
7 17 明治の初め西洋の文化を取り入れ近代化した。うすの風潮をいじたこと。文明。  
8 19 家や部屋を借りると毎月これを払います。  
9 20 命を助けてくれた人のことを「命の〇〇〇〇」といいます。  
10 21 22 田舎の民家のほとんどがこの屋根をした。鶴の里ふるさと館もこの屋根です。  
22 上野動物園といったらこれですね。3年ぶりにお目見えしました。

### 応募方法

ハガキにクロスワードの答え、住所、氏名（未成年の方は保護者名も記入）、年齢と広報に対するご意見やご感想、イラストなどを書き添え、総務課まちづくり班までお送りください（5月15日まで必着）。正解者の中から抽選で、道の駅つるた鶴の里あるじゃより「米粉パン引換券」と「つるたポストカード」をセットで5名の方にプレゼントします。

## 広報文芸

### 川柳

（川柳鶴田吟社三月句会より）

温かい手だきつと仲間になれそうだ

成田あき子

裏返しした掌で真つ赤な火を掴む

工藤りん子

相手の手のうちさぐる五人カン

竹浪むさし

彼岸花雪をかき分け啓蟄も

笹森松三

交渉で煽る本人物言わす

寺田与作

国会は野党ばかりで与党なし

奈良二郎

煽られた風に歯向かう反逆児

菊地志樹

川向けさやぶ用あつて橋わたる

須藤ふじお

苦勞した手だ手解きが柔らかい

佐藤倫生

矮米化されたニュースにある疑念

工藤まさひろ

### 短歌

待ち侘びし放射冷却立ち込めて軽トラのライト頼りにならず

澤田清作

寒あけて肌を感じる風やさし金のなる木に小花の咲きぬ

藤田トシエ

卒業を祝う会にて母たちは「早春賦」歌い子らを送りぬ

佐々木りえ

按摩器も部屋に備えて気休めるようになりたる七十五歳

棟方文雄

桃の節句は戦災で焼けし雛たち顔が險の裏に浮かびぬ

柴田節子

開花期の寒さ被害かいびつなるりんご実多く惜しみつつ摘む

増田勝美

報道はニュージラランドの大惨事安泰祈る祖国の願い

田村半三

町民の森の観察にガイドたちベニイタヤの葉を春もみじとふ

清水宏子

春風に雪解けはじめ道際の積まれし雪も姿変えゆく

葛西智恵

春まだ快晴続く如月の余白の目立つ農日記帳

伊藤惣一郎

春を待つ吾が身は寒き冬籠り生きるとは唯耐へるものなのか

